

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名	エドモンズコミュニティカレッジ
留学期間	2018年9月～2019年3月
留学を開始した時の学年	2年生

留学費用（概算）	
授業料（プログラム費用）	835,002 円
保険料	80,000 円
宿舍費（1か月あたり）	学内寮 100,000 円
食費（1か月あたり）	50,000 円
渡航旅費	190,000 円

滞在形態関連	
1) 種類	寮。
2) 部屋の形態	個室。
3) 設備	シャワー, トイレ, エアコン, キッチン, ランドリー, インターネット環境, Studying Room.
4) 住居を探した方法	留学先大学のホームページ。

現地情報	
1) 大学内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか？	いいえ。
2) 現地で病院にかかったことはありますか？	いいえ。
3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか？	

はい。
<b>4) 留学にあたり、必須の予防接種はありましたか？</b>
いいえ。
<b>5) 学内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか？</b>
留学先の友人。
<b>6) 現地の治安はどうでしたか？また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？</b>
治安は比較的にいいと思います。しかし、どこでもそうだとは思いますが、夜はあまりよくないらしく、私よりも前から留学していた方々から、夜に一人で出歩くのは控えた方が良いでしょうと言われました。また、何かあった際には大学からメールが届くので、それで知ることができました。
<b>7) パソコン、携帯電話、インターネット接続について、現地での利用はいかがでしたか？</b>
寮、大学のインターネットは基本いつでもつながりました。
<b>8) 現地での資金調達はどのように行いましたか？</b>
日本でデビットカードを作っていて、そこに親にお金を入れてもらい、現地で引き落とししていました。
<b>9) 利便性、買い物はどうでしたか？また現地では調達できない日本から持っていくべき物がありますか？</b>
スーパーが大学から徒歩約 10 分で 3 箇所あり、またバス 1 本（約 20 分）でモールに行けます。そして、日本から持っていくべきものは薬です。やはり日本の薬が一番合うと思いますし、私は 12 月ぐらいに風邪をひいたのですが、その時に日本の薬があってとても安心しました。
<b>10) 授業料（またはプログラム費用）は、どのように支払いましたか？</b>
クレジットカード。
<b>11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。</b>
この大学には EdPass というバスパスのようなものがあり、最初の学期は 36 ドル、次の学期から 26 ドルで買うことが出来るのですが、それは絶対買った方がいいと思いました。そのバスパスは、Lynnwood 市内はフリーで乗ることができるのですが、このバスパスがないと、1 回 3 ドルぐらいかかります。シアトルのダウンタウンに行くまでもバスに 2 回乗るのですが、1 回分はフリーで乗ることができます。 また、日本人のアドバイザーの方がいるので、その人にいつでも相談することができるので、とても安心しました。 しかし、日本人に対して留学環境が整っているため、この留学先には、明治大学だけでなく、自分の大学を休学して来ている人や、専門学校から来ている人が多数いました。何か不安なことがあったらその人たちに相談することができるので良いのですが、英語を使うためには、サークルに入ったり、外国人に積極的に話しかける必要がありました。

## 渡航について

1) 現地空港から滞在先まで、どのようにして向かいましたか？

留学先大学のピックアップサービス。

2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？

はい。着いてから4日後から、約1週間オリエンテーションがありました。

## 学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）

履修した授業科目名

communication for college

授業内容や試験、授業を受けた感想について

EAP101

授業は講義が半分、グループワークが半分でした。教科書を読み進めて行ったり、グループに分かれて、教科書に沿ったお題を出されてそれについて考えていました。また、テストは学期中にリーディングが2回、ライティングが1回行われました。そのテストによって、来学期に受ける英語の授業が決められます。

先生の話し方がとてもゆっくりですし、宿題もいつもホワイトボードに書かれているので、何か聞き逃したということはありませんでした。内容は高校生ぐらいでしたし、文法に関しては現在進行形なども習わされたので、簡単でした。

履修した授業科目名

Introduction To Theater

授業内容や試験、授業を受けた感想について

DRAMA101

この授業は演劇のクラスです。授業は、発声練習から始まり、その後は2人芝居をしたり、宿題で読んできたものの感想を発表していました。中間テストは1人芝居、期末テストはグループ（5-6人）で芝居をしました。

ネイティブばかりですし、先生の話すスピードがとても速いので、授業についていくのがとても大変でした。

<b>履修した授業科目名</b>
Music Fundamentals
<b>授業内容や試験、授業を受けた感想について</b>
<p>MUSC101</p> <p>音楽の基礎（音符の読み方、イヤートレーニング、ピアノ）を学びました。期末試験はその3つと、音楽の歴史に関するペーパーテストがありました。またその他にも、2週間に1回音符のテストがありました。</p> <p>私は音楽経験が全くないのですが、先生がほんとの初歩から教えてくれたので、経験がない人でも心配なく取れます。</p>

<b>履修した授業科目名</b>
Composition for College
<b>授業内容や試験、授業を受けた感想について</b>
<p>EAP121</p> <p>授業ではエッセイの書き方や技法を学び、合計2個のエッセイを提出しました。またその他に次の学期で何の英語のクラスを取れるかを定める試験もありました。</p> <p>この授業は国際日本学部のリーディングライティングとほとんど同じでした。</p>

<b>履修した授業科目名</b>
European Geography
<b>授業内容や試験、授業を受けた感想について</b>
<p>HSPTR116</p> <p>この授業ではヨーロッパの地理や文化を学びました。普段の授業は、先生のヨーロッパの国々に関する講義と、ほかの人のプレゼンを聞いていました。期末テストは、ヨーロッパの国1つをグループ（2-3人）でプレゼンと、ヨーロッパの国々の基礎知識のテストがありました。その他、毎週末にオンラインでの調べ学習とテストがありました。</p> <p>期末テストやオンラインテストがとても難しかったです。オンラインテストは国3-5個分ですし、時間が無制限なのでまだよいのですが、期末テストは教科書300ページの中から何が出されるかわからない状態でした。しかし、普段の授業は先生が面白い方だったので、とても楽しかったです。</p>

<b>履修した授業科目名</b>
------------------

Ecotourism
------------

<b>授業内容や試験、授業を受けた感想について</b>
-----------------------------

HSPTR220
----------

<p>この授業ではエコツーリズムに関する専門知識・用語を学びました。授業は先生の講義が半分、グループワークが半分でした。試験はエコツーリズムの会社を1つ見つけ、それに関して5-10分で1人でプレゼンをしました。また、毎週火曜日に、エコツーリズムの記事を1つ見つけ、その発表をしました。</p>
--

<p>グループワークではなるべく同じ国籍の人と組むと言われていたので、様々な国の人と関わることができ、様々な考え方を知ることができたので、とても楽しかったです。</p>
--

## 留学体験記

<p>留学しようと思った理由や、この留学先を選んだ理由</p>	<p>私が留学をしようと思った理由は3つあります。1つ目はもともと留学に憧れがあったから、2つ目は英語を話す、聞く機会を増やしたかったから、3つ目は自分の視野を広めたかったからです。また、エドモンズコミュニティカレッジを選んだ理由も3つあります。自分のTOEFLの点数、日本人アドバイザーの方がいるので何かあった際に安心だと思ったから、そしてツーリズムの授業があったからです。他の大学にはツーリズムの授業がなかったのですが、ここには学期ごとに入れ替わりでツーリズムの授業があり、選択肢が豊富でした。</p>
<p>留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備</p>	<p>留学の準備は1年生の秋から始めました。10月からTOEFLの勉強を始め大学に申請、3月ごろから現地の大学に申請、大学2年生に入り、助成金やビザの取得をしました。また、しておけば良かったと思うことは、もっと早くからTOEFLの勉強をすることです。私はTOEFLの点数が60点でしたので、あと1点あれば、もっとたくさんの大学に申請できました。結局、エドモンズはとてもよい所だったので、そこに留学したことには後悔していませんが、選択肢の幅を広めるために、TOEFLの勉強はした方がいいと思います。</p>
<p>留学中に役立った書籍、ウェブサイト、アプリ等</p>	<p>留学中に役に立ったアプリはCANVASです。この大学だけでなく、ほとんどの大学が利用しています。これで、自分が現時点でどれぐらいスコアを取れているのかをパーセンテージで知ることができますし、先生からのインフォメーションが送られてきたり、オンラインディスカッションも行われました。カレンダー機能がついており、いつまでに宿題を提出すればよいのかもわかります。また、このサイトから、生徒間でメールを送ることもできるのでとても便利です。</p>
<p>大学・学生の雰囲気 (職場や同僚の雰囲気)</p>	<p>大学は広かったので、最初の方はずっと地図を持ちながら行動をしていました。セキュリティもしっかりしていたので、安心して過ごすことができました。また、学生はうるさい人はあまりおらず、落ち着いた人が多かったと思います。大学内にカフェみたいなところがあるのですが、そこで勉強をしている人も多かったです。また、様々な国から留学に来ているので、日本人だけでなく、その他の国の人たちも、その国で固まっている人たちが多かったです。</p>

滞在先の雰囲気	私は学内寮だったのですが、最初のルームメイトがとても大変でした。夜中まで音楽をガンガンに流し、人を大量に連れ込みパーティみたいなことを行い、禁止されているお酒も飲んでいました。なので、寮の人に相談し、冬学期から部屋を変えてもらいました。その部屋はとても静かでしたし、ルームメイトもとてもいい人たちでした。その中の1人と仲良くなり、よくグローサリーストアに連れて行ってもらったり、カフェに行きました。したがって、部屋によってかなり特色が違ふと思います。また、寮にはコミュニティールームというものがあり、そこに卓球台やビリヤード台があるので、自由に使うことができました。そして、寮主催のイベントがたくさんあったので、そこで友達を作ることができました。
留学先における交友関係	この大学は日本人がとても多かったので、海外の人と仲良くなるためには自分から行動する必要がありました。そこで私はInternational Conversation Partner というものに参加しました。これはISSが企画しており、アメリカ人とパートナーを組ませてくれます。グループか1対1か選べたのですが、私は1対1を選びました。週に1時間2人で会い、ISSが出したお題や、その他たくさんのことについて話しました。そこに参加することにより、英語を話す機会が増えましたし、コミュニティを広げることができました。また、アメリカの文化・考え方も知ることができました。
留学中に困ったこと、つらかったこと、大変だったこと	留学してきて最初の学期にドラマクラスを履修したので、授業のスピードや先生の話すスピードがとても速く、先生が言っている内容を理解するのにとても時間がかかりました。また、1対1でグループを組み、その授業内に演技発表をするというのが何回もあったのですが、書かれている文章の意味が分からなかったり、ほとんどの人がネイティブスピーカーだったので、チームになった人の英語が聞き取れなくて大変でした。また、その他の授業でも、グループになってプレゼンテーションを行った際に、自分の意見を伝えたり、また、聞いてもらうのはとても大変でした。
留学先における学習、課題や試験	すべての授業で、ほぼ毎日宿題が出ました。私は金曜日が全休だったので、金、土、日が休みだったのですが、どこか1日は、一日中勉強をしようと思っていたので、その1日は全く予定を入れませんでした。また、月曜から木曜までも、図書館が夜9時まで開いていたので、授業が終わってからや、夕飯を家で食べてから図書館に行って勉強をしていました。平日の1日の勉強時間は、平均2-3時間だったと思います。

<p>大学外の活動（課外活動や自由時間など）</p>	<p>私はボランティアに興味があったので、何回か参加しました。大学がボランティアに関するオリエンテーションを行ってくれたり、参加できる機関を教えてくれたので、気軽にできました。内容は様々だったのですが、私は公民館で、ハロウィンの手伝いと、クリスマスの手伝いをしました。また、自由時間は、授業で仲良くなった人やルームメイトと一緒にモールに行ったり、シアトルに遊びに行っていました。寮に卓球やビリヤードもあるので、そこに集まってみんなでゲームもしていました。</p>
<p>留学を志す人へメッセージやアドバイス</p>	<p>留学中、つらいことももちろんたくさんありましたが、それ以上に楽しい思い出がいっぱいありました。この経験は一生の思い出になるので、迷っているなら絶対に参加した方がいいと思います。また、授業は簡単なものから難しいものまでたくさんあります。私は最初の学期に難しい授業を取ってしまいとても大変な思いをしたので、最初の学期は簡単なものを取り、次の学期から難しい授業を取った方がいいと思います。もしくは、留学に来る前からリスニングの勉強をしておけば、私みたいにならなかったと思います。</p>